

■ 建設ICT関連施策等の最新情報を学びました。



建設ICTに関する国や県の取り組みの最新情報や、建設ICTを積極的に活用し新たなことに挑戦する企業の取り組みについて学びました。

- 1 日時 令和6年7月9日（火） 13:00～16:00
- 2 場所 長良川国際会議場 4階 大会議室（岐阜市長良福光2695-2）
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の経営者、部長、課長、係長等
- 4 参加者 39社 82名
- 5 内容

時間	研修内容	講師
12:30～	受付開始	
13:00 ～14:00	中部地方整備局におけるi-Constructionの取り組み ～インフラDX推進に向けて～ (休憩)	国土交通省 中部地方整備局 企画部 技術管理課 インフラDX推進室 建設情報・施工高度化技術調整官 竹原 雅文 氏
14:10 ～14:40	岐阜県における建設ICTの取り組み (休憩)	岐阜県 県土整備部 技術検査課 建設技術係 技師 野間 弘貴 氏
14:50 ～15:20	舗装補修工事における建設DXの取り組み ～ICTを活用した出来形管理・品質管理・安全管理～ (休憩)	(中部地方整備局 ICTアドバイザー) 杉山建設(株) 工務部 工務課係長 浅野 明人 氏
15:30 ～16:00	AIと衛星画像を用いた土砂災害警戒区域における土地利用変化 の抽出 【R5年度 中部DX大賞 敢闘賞受賞】	(株) テイコク 名古屋支社 技術部 部長 はぜ 峰生 氏
16:00	アンケート記入、閉講	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター（(公財)岐阜県建設研究センター内）

- 7 CPDS 3ユニット（認定講習）
設計CPD 3ポイント（認定講習）

8 受講者の感想

- ・「BIM・CIMの分かり易さ」がよく認識されDXが必要であると改めて思いました。
- ・舗装補修工事に関する講義が分かりやすく参考となった。
- ・具体例を使用しての説明だったので分かりやすかった。